

道案内の流れ

清水寺はどこですか？

「水」 + 「格子舞台」 + 「寺」 + 「どこ？」

この道をまっすぐです

「これ」 + 「道」 + 「まっすぐ」

ありがとう

挨拶

おはよう

「朝」 + 「頼む」

こんにちは

「昼」 + 「頼む」

こんばんわ

「暗い」 + 「頼む」

ありがとう

買物

いくつですか？

「いくつ」 + 「どうですか」

いくらですか？

「お金」 + 「いくつ」

これは何？

「これ」 + 「何？」

現金で

「本当」 + 「お金」

道案内

どこに行きますか？

「行く」 + 「どこ？」

信号

「地下鉄」 + 「乗る」

バスに乗る

「バス」 + 「乗る」

降りる

「右」 + 「行く」

左に行く

「左」 + 「行く」

まっすぐ

お店で使える 手話手帳

いらっしやいませ

京都・東山観光おもてなし隊

監修：京都市聴覚言語障害センター

店内での買物の流れ

これはいくらですか

「これ」 + 「いくつ」 + 「円」

1000円です

「千」 + 「円」

それになります(買います)

「それ」 + 「買う」

単語

おいしい

メートル

欲しい

分

MEMO

一般財団法人全日本ろうあ連盟発行 「新 日本語-手話辞典」より転載
「イラストの複写にあたって、全国手話研修センターの複写承諾を受けています。ただし、この資料の複写は禁止されています。」

単語（京都特有）

京都

祇園

清水寺

「水」 + 「格子舞台」 + 「寺」

八坂の塔

「八」 + 「坂」 + 「塔」

京都市聴覚障害者協会発行 「京の手話」第1巻より転載 イラストレーター「たけしまさよ」

手話手帳について

この手話手帳は、京都・東山観光おもてなし隊の「聴覚に障害のある方に観光を楽しんでいただきたい」という思いから、京都市聴覚言語障害センター、一般財団法人全日本ろうあ連盟の皆様のご協力を頂きながら作成しました。この手帳が、手話でのおもてなしや、手話を学ぶきっかけの一助となること願ってやみません。

おもてなし隊について

誰もが安心して観光を楽しめる「ユニバーサルツーリズム」のまち・東山の実現を目指し、東山区のお店や施設、京都産業大学松高ゼミ、そして東山区役所が三位一体となって活動しているコミュニティです。相互に情報交換をすることで、観光客に対して親切できめ細かいサービスを提供できるよう活動しています。